

令和3年度 事業計画  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 基本方針

財団の設立目的である地球環境保全に関する知識及び思想の総合的な普及啓発等を通じて、人間と地球環境との関わりについての理解の増進及び意識の高揚を図り、水と緑の惑星である地球の環境保全に寄与することに努力する。

とりわけ、政府は2050年までに温暖化ガスをゼロにすると公約している上に米国のバイデン政権もパリ協定への参加を宣言、今後、地球環境問題への取り組みは国際的に加速することが確実となっている。財団の大きな柱とも言える地球環境行動会議（GEA）の活動をますます活発化することに努力を傾注したい。30年余に亘り地球環境問題の解決に資する環境国際会議を開催してきた実績を踏まえて、地球環境行動会議（GEA）に係る普及啓発事業を財団の中心的事業と位置づけ、国際会議共催6省（外務、文科、農水、国交、経産、環境）との緊密な連携を図り、GEA国際会議2022の開催準備を進める。

併せて、地球環境応援団事業、及びふれあい環境塾事業を新規に立ち上げ、NGO・NPOとの連携・協働により国民運動として地球環境問題解決機運を高めていく。

なお、従来、当財団が長年に亘り応札していた（環境保全功労者等環境大臣表彰式）（喘息予防等に関する講習会事業）等は、全てがコロナ禍の影響で中止となった。当分の間、コロナの先行きが不透明な現在、これらの事業は計画の中には組み込めないのが現状である。

2. 事業内容

(1) 生物多様性等自然環境保全に係る普及啓発事業

[主な事業内容]

企業の生物多様性保全活動支援事業(いきもの賑わい企業活動コンテスト開催)

企業の生物多様性保全活動支援事業として、環境省、農林水産省の後援を得て、公益社団法人国土緑化推進機構、公益社団法人日本アロマ環境協会との共催により、いきものにぎわい企業活動コンテストを開催してきたが昨年度は連携する団体との調整がつかず開催を見送った。このため、環境省及び地方自治体と連携を図り、地場産業及び地域NPO等と協働して県、市レベル

に特化したいきものにぎわい企業活動コンテスト開催を実現したい。地域における特色有る生物多様性保全活動への取組を紹介し、環境大臣賞、農林水産大臣賞をはじめとした各賞を選考し、これまでの受賞団体も交えた意見交換会を開催し、新しいネットワーク形成も試みる。

## (2) 地球環境行動会議（GEA）に係る普及啓発事業

### [主な事業内容]

#### 1 「GEA 国際会議 2022」開催準備の推進

コロナ禍にあっても感染リスク対策を徹底することで昨年12月14、15日両日に亘って GEA2020 国際会議を無事に開催、大きな成果を挙げることができた。この実績を踏まえ、引き続き2022年に GEA 国際会議を開催することが決まった。本年はその開催準備年となる。GEA 主催で、外務、文科、農水、経産、国交、環境6省との共催で時宜に適ったテーマを選び開催に向けて準備を進めていく。

#### 2 地球環境応援団事業

地球環境行動会議（GEA）は1991年以来、これまで我が国の環境行政に多大な貢献をしてきた。30年間も継続している GEA 国際会議を通じて国内外世論を啓発、1999年、国連環境計画（UNEP）から実績を高く評価されてグローバル500賞が団体として GEA に授与された。菅総理の掲げた目標を達成するには地球環境問題への理解と行動を起こすための国民運動的な広がりが必要不可欠である。我が国は超高齢化社会が進展しており、現在65歳以上の高齢者は3,600万人に達している。本年4月には、社員が70歳になるまで就業機会を確保するよう企業に求める改正高年齢雇用安定法が施行されるなど政府もシニアが活躍できる環境を整備している。

老若男女を問わず子や孫の世代に良好な地球環境を引き継ぐことは今を生きている我々に課せられた責任である。GEA は国民運動へと展開していく実効ある多様な活動メニューを提供して行動を起こしてもらう機会と気運を高めたい。とりわけ元気な団塊の世代の方々に呼びかけて後半生に生き甲斐のある活動に参加していただきたい。これが GEA[地球環境応援団]事業である。

### 3 ふれあい環境塾

GEA はこれまで日本政府、国際機関等と連携して地球環境問題をテーマに国際会議を隔年で主催し、内外に地球環境問題解決への具体的な施策を提案し国際世論の喚起にその影響力を発揮してきた。その経験から、地球環境問題を解決するためには、各国それぞれが自国民を啓蒙し地球環境問題への関心を高め、自らのライフスタイルを地球環境保全に配慮したものに变革していこうとする国民運動を推進することにした。

コロナ禍にあって生活様式を見直さねばならない必要性が生じている今を好機と考え、我が国において世界に範となる「考えよう、地球！行動しよう、環境で！」をスローガンに「ふれあい環境塾」を全国規模で展開していくこととする。

### 4 GEA 政策懇談会の開催

GEA 実行委員メンバーを中心に、環境に配慮した企業や NGO/ NPO と交流を深める一環として政策懇談会を開催し、地球環境問題解決に寄与する政策について検討する。

### 5 持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム（ISAP）の支援

地球環境戦略研究機関（IGES）と国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）の共催による多様な主体が協力して課題に取り組み継続的なパートナーシップをいかに構築していくかを議論する持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム（ISAP）を支援する。